

平成 23 年 7 月 5 日

東北地区大学図書館協議会 加盟館長 殿

東北学院大学図書館

館長 中川 清和

「東日本大震災により被災した資料の補修・保存に関する研修会」開催について(ご案内)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本年 3 月 11 日に発生した東日本大震災では、東北地区の大学・短大図書館においても甚大な被害を受けており、その被害は施設のみならず、津波や地震の揺れによる書庫内の水道管損傷から来る資料の水損・書架からの落下による資料破損等、図書館構成上の要である所蔵資料にも及んでいます。東北地方の被災図書館では復旧作業が進む中、こうした被災資料の取扱い方法が分からない、もしくは震災による緊縮財政の影響を受け専門業者へ補修を依頼できず自力で補修を行わざるを得ない図書館も多数存在すると予想され、「資料の恒久的な保存」という図書館の重要な使命に影響を及ぼす事態となっております。

そこで、資料補修・保存の専門家である国立国会図書館収集書誌部資料保存課の専門職員の方より被災資料の補修・保存のノウハウを学ぶ機会を設け、補修技術の向上を図ることを目的とした研修会を、別紙の内容にて企画いたしました。

今回の研修会の開催に際しましては、学内関係者のみならず、東北地区大学図書館協議会の関係者の皆様にもご案内申し上げ、大学間での交流の場としても活用させていただきたく存じます。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴館関係者へのご周知に特段のご配慮を賜りたく、よろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

「東日本大震災により被災した資料の補修・保存に関する研修会」開催要項

テ ー マ : 「東日本大震災により被災した資料の補修・保存の手法を学ぶ」

企 画 趣 旨 : 津波や地震の揺れによる書庫内の水道管損傷から来る資料の水損・書架から落下した資料の補修やその後の保存について学び、補修技術の向上を目指す

日 時 : 平成 23 年 7 月 27 日(水) 10:00-16:45

場 所 : 東北学院大学土樋キャンパス 8 号館第 3 会議室

講 師 : 国立国会図書館 収集書誌部資料保存課職員

プログラム : 9:30-10:00 受付
10:00-10:15 挨拶・資料保存に関する基礎的な考え方の概略
10:20-12:00 実習①簡易補修(ページ破れ等の繕い)
12:00-13:00 昼休憩
13:00-14:00 実習②無線綴じの直し(実演含む)
14:00-15:00 実習③背の外れの直し、糊差し
15:00-15:10 休憩
15:10-15:30 地震落下資料の実例紹介と補修の実演
15:30-16:20 水濡れ資料の応急処置、乾燥法(実演)
16:20-16:30 質疑応答
16:30-16:35 主催者挨拶
16:35-16:45 アンケート記入

※この後、17:00より希望者を対象に中央図書館見学を実施します。

定 員 : 40 名(先着順)

※定員に達した場合、申込締切日前に受付を終了させていただく場合がございますのでご了承くださいようお願い申し上げます。

申込方法・締切日:

参加ご希望の方は、7 月 22 日(金)迄に下記申し込み先宛 FAX または E-Mail にてお申込みください。お申込みの際は下記について記載願います。

- 1) 所属
- 2) お名前
- 3) 連絡先(電話・FAX・E-Mail)
- 4) 講師への質問事項(あればご記載ください)

申 込 先 : 東北学院大学 図書部図書情報課 庶務係
TEL:022-264-6491 FAX:022-264-6490
E-Mail: lib-office@staff.tohoku-gakuin.ac.jp

※ご来館の際は公共交通機関をご利用いただき、お車はご遠慮ください。
※昼食については90周年記念館1階食堂および2階生協をご利用ください。
なお、弁当を持参される方は会場隣の第4会議室をご利用ください。
※会場は全館禁煙です。

交通アクセス



土樋キャンパス
1. JR 仙台駅より徒歩約 20 分
2. 地下鉄五橋駅または愛宕橋駅下車
徒歩約 5 分

学内マップ

